

2020年京都大学地球物理学教室同窓会(京大知球会)報告

2020年(令和2年)2月15日

京大理学部2号館 1階 第1講義室

[参加者 講演会:53名、総会:44名、懇親会:32名]

I. 公開講演会 2020年2月15日(土)、京大理学部 2号館 1階 第1講義室

12:30 - 16:35

司会: 諏訪 浩・田口 聡

12:30 開会挨拶*

今脇資郎(会長)

【退職記念講演】

12:35-13:15 南極での重力測定

福田洋一(京都大学 地球物理学教室 測地学研究室 教授)

13:15-13:55 直観、ヤマ勘、大失敗 — 失敗は成功のもと? —

大志万直人(京都大学 防災研究所 地震防災研究部門 教授)

13:55-14:05 休憩

14:05-14:45 チベット高原南縁(ヒマラヤ)と東縁(眠山山脈)で起こっている
山地の解体

千木良雅弘(京都大学 防災研究所 地盤災害研究部門 教授)

14:45-15:25 気象力学・気候力学・地球流体力学とコンピュータ

余田成男(京都大学 地球物理学教室 大気圏物理学研究室 教授)

15:25-15:35 休憩

【2019年度修士論文賞受賞者講演】

15:35-15:55 3次元数値モデルを用いた中緯度域スプラディック E 層の形成機構
の解明

安藤 慧(測地学及び地殻変動論分科)

15:55-16:15 落下速度観測による桜島ブルカノ式噴火の降下火山灰
の噴煙分離高度分布推定の試み

瀧下恒星(火山物理学分科)

16:15-16:35 深層学習による P 波の検出と到達時刻及び初動極性の決定

原 将太(地震学及び地球内部物理学分科)

16:35-16:45 休憩

※公開講演会の開催挨拶（会長 今脇資郎）：

京大知球会は地球物理学教室同窓会の略称で、2003年3月に設立総会を開催しました。以来、毎年2月か3月に総会を開いていて、今回が18回目です。去年（2019年）の春の叙勲で本学名誉教授の入倉孝次郎会員が瑞宝中綬章を受章されました。また秋の叙勲では元気象庁長官の桜井邦雄会員が瑞宝重光章を受章されました。お二人とも今日のご欠席ですが、おめでとうございます。叙勲を受章された方には、この知球会で講演していただくのが慣例ですが、今回は、退職される先生が大勢いらっしゃいますので、お二人には来年ご講演をお願いする予定です。

その講演会は、知球会会員だけでなく一般の方にも公開されています。その春に退職される教室関係の先生方、褒章や叙勲を受章された方、学会等で大きな賞を受賞された方、そして地球物理学関係の大学院の修士論文賞を受賞された方などに講演をお願いしています。今回は、この3月に退職される、福田教授、大志万（おおしまん）教授、千木良（ちぎら）教授、余田（よでん）教授と、修士論文賞を受賞された、安藤さん、瀧下さん、原さんにご講演をお願いします。ほぼ研究を終えられた方と、これから始められる新進気鋭の方から、多岐にわたるテーマについて話が聞けそうで、大変楽しみです。

Ⅱ．知球会総会 16:45－17:25

司会：岩崎好規

開会挨拶 今脇資郎
教室の近況について 田口 聡（教室主任）

報告

総務・名簿 諏訪 浩
その他

議事

会計報告 田口 聡
会計監査報告 田中良和
規約の改訂 今脇資郎
次期会長の選任 岩崎好規
その他

その他

総会の概要

1. 開会挨拶

今脇資郎

私は 1968 年卒業で出身は海洋物理学講座（第 2 講座）です。1 年前に入倉孝次郎先生から会長職を引き継ぎました。よろしくお祈いします。知球会は地球物理学教室の発展と会員相互の親睦を図ることを目的として 2003 年に発足しました。初代の会長が山元龍三郎先生，第二代会長が残念ながら先頃亡くなられた田中寅夫先生，第三代が荒木徹先生，そして第四代が入倉先生です。

本家の地球物理学教室は今年（2020 年）創立百周年を迎えています。教室の HP にある沿革によると 1920 年（大正 9 年）5 月に「地球物理学一般講座」が物理学科から分離独立して，宇宙物理学地球物理学が誕生しました。当時から宇宙物理と地球物理は同居しているだけでほとんど交流がなかったそうで，この年 1920 年を地球物理学教室の創立と看做すというのが，現在の教室の先生方の見解です。百周年というのは，とりわけお目出度いことなので，しっかりお祝いをしたいと思います。記念事業は教室の事業ですが，同窓会としても側面からできる限りの協力をすべきだと思います。記念祝賀会は計画されていますが，他に百周年を記念してこんなことをしてはどうかというご提案を，会員の皆さんからぜひいただきたいと思います。

さて，知球会の創設以来ずっと会計や幹事を務めてこられた竹本修三先生がこの総会限りで退任されます。今日のご都合が悪くご欠席ですが，どうもありがとうございました。

2. 教室の近況について

田口 聡

固体地球物理学講座において 2019 年 4 月 1 日付けで久家慶子氏が教授に昇任された。関連施設の地磁気世界資料解析センターでは松岡彩子教授が 2020 年 3 月 1 日付けで着任する。教室では，ここ数年は学部教育などを通して，1・2 回生に地球物理学の魅力をうまく伝えられている。2 回生の終わりの段階での系 1 次登録において地物希望者が定員（今年度は 25 名）を 3 名超えることとなった。大学院修士課程（定員 33 名）の充足率も，この 3 年で 86%，92%，104%と上昇している。しかし，博士課程の充足率は 3 年間約 85%に留まったままである。この点をどのように改善するのが教室の重大な課題となっている。来年度は地球物理学教室創立 100 周年となる。教室では知球会の協力も得て記念事業を行う。

3. 報告

（1）総務・名簿

諏訪 浩

1) 役員会： 2019 年 11 月 3 日（日）に役員会を開催して今回の講演会・総会・懇親会の計画を相談し，準備を開始した。詳細は時間の関係で省略するが，後日総会報告を HP に掲載するので，その中に収録する（本総会報告の末尾に収録）

2) 会員名簿： 名簿原簿は、データを受け取り次第随時更新している。今回も開催案内紙面末尾の出欠通知欄に名簿データ記入欄を設けた。ただし、今回から新たにデータごとに名簿冊子へのデータ掲載可否の意思表示がより適切に行えるよう、文面等を修正した。また、年度末に学部卒業生と修士課程修了生に対し、会長からデータの提供を依頼している。しかしこれに応じてデータを提供してもらえないケースは多くない。毎年2～3名ほどである。なお、会員名簿冊子は隔年印刷し総会出席者に配布している。最新版は前回の総会で配布した。

3) 会員訃報報告： 前回の報告以降、下記3名（敬称略）の訃報に接した。謹んでご冥福をお祈りしたい。総会では報告に引き続き、お三方のご冥福を祈るべく、出席者一同で黙祷を捧げた。

金成誠一、2019年4月25日逝去、第2講座（海洋）、1959年（昭和34年）修士入学
田中寅夫、2019年9月19日逝去、第1講座（測地）、1958年（昭和33年）修士入学、
本同窓会第2代会長（2007年4月～2011年3月）
加藤 進、2020年1月18日逝去、第5講座（地球電磁気）、
1952年（昭和27年）学部卒業

なお、新たに会員の訃報に接せられた場合には、知球会の総務
< chikyukai@kugi.kyoto-u.ac.jp > に宛て、情報を速やかにお寄せいただきたい。
連絡が通夜、葬儀の前であれば、会員メーリングリストに宛て訃報通知を送信することができる。

(2) その他 とくになし

4. 議事

(1) 会計報告（2019年1月1日～12月31日）

田口 聡

（次項の会計監査報告の後、拍手により承認）

収入の部：

2018年より繰越：	380,769
同窓会入会金（@3000x5）：	15,000
懇親会費（@5000x28）：	140,000
寄付	2,000
口座利子	2
小計	537,771

支出の部：

名簿表紙（製本用20冊）	1,641
懇親会飲食費：	118,296
同窓会準備アルバイト（@5000x3）	15,000
退職者記念品	10,500
修士論文賞（副賞，@5,724×2）	16,848
口座税金	0
小計	162,285
次年度繰越	375,486

（追記：当日の報告では、入会金 3000 円 x4 + 寄付 5000 円としていたが、関連資料を再確認したところ、寄付としていた 5000 円は入会費 3000 円+寄付 2000 円であったことが判明した。上記報告は修正済みのものである。）

（2）会計監査報告

田中良和

2020年2月6日、京都大学理学研究科1号館において京都大学地球物理学教室同窓会の会計監査（期間2019年1月1日から12月31日まで）を行った。会計決算は、諸帳簿と証拠書類等を対照精査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めたので、報告する。

以上の報告後、会員から、「議題の会計に決算は報告されているが、予算は報告されていない。事業計画がないということか。決算報告の収入の部に計上されている正会員の入会費はたったの4件しかなかった。このような状況が続いていると、この同窓会は消滅することになる。それでいいのか」との発言があった。これに関連して、もう一人の会員から、「学部、学科によっては入学時に同窓会へ全員入会してもらうなどの対応を続けているところもある。参考にしたらどうか」とのコメントがあった。

（総務追記：同窓会名簿への名簿データの提供が低調であることと、入会費の納入が低調であることは以前から問題になっている。学部生の卒業と修士学生の修了のタイミングで名簿データの提供を働きかけているが結果は芳しくない。このことは役員会でも検討してきたが、今後も続けてゆく必要がある）

（3）規約の改訂

今脇資郎

今脇会長より「現在の規約には改めるべき箇所がいくつかあり、規約の改訂を提案したい。役員会での議決は経ている」との説明があった。改訂の要点は、(1) 会員に関する規定を、内容を保った上で整理する（第5、6、7条）、(2) 役員会の構成員に前会長と次期会長を加える（第12条）、(3) その他、内容を保った上で表現を整える、の3点である。第6条の「入会費を納めた者を正会員とする」について、会員から「正会員になってもメリットがないのが問題である」との発言があり、会長から「この入会費は実質的には寄付であり、

文字通りの入会費ではないので、更に規約の改訂が必要かもしれない。引き続き検討したい」との回答があった。また他の会員から「入学時や卒業時に半強制的に入会費を集めている同窓会もある」との発言があった。規約の改訂に反対する意見はなく、拍手で賛成を確認した。

(4) 次期会長の選任

岩崎好規

会長の任期は2年なので、現会長の任期は2021年3月までである。次期会長は任期開始1年前の総会で選任することになっている。これまでの会長は全員2期すなわち4年間務めている。今脇氏に意向を尋ねたところ、5講座を一巡するまでは2期務めてもよいとのことであった。そこで役員会として次期会長に今脇氏を推薦することを決した。次期会長に現会長である今脇氏を推薦したい。これに対して異なる意見はなく、拍手で賛成を確認した。

(5) その他 とくになし

5. その他

荒木 徹会員から、「第5講座第2代教授の前田 担先生（1983年停年退官）が満100歳を迎えられた。たいへんお目出度いことなので、この場を借りてお知らせしたい。先生は、高齢者施設に入居されており、つつがなくお過ごしです」との報告があった。

集合写真撮影

総会終了後、その場で集合写真を撮影

Ⅲ. 懇親会 17:45-20:00

生協北部食堂が工事の関係で停電となっていたため、理学部1号館5階563号室で、生協のケータリング。近況報告など、たくさんのトークを楽しみつつ、締めは琵琶湖周航歌。いつもながら、漕ぎ手代表は徳田八郎衛会員。

追記： 当日撮影のスナップ写真と集合写真は同窓会HPにアップ済（会員限定）。よろしければご覧下さい。アクセスにはユーザー名とパスワードが必要です。お忘れの場合には総務<chikyukai@kugi.kyoto-u.ac.jp>にお尋ね下さい。その節は、お名前とフリガナ、地球物理学教室関係の学部卒業年あるいは修士課程入学年をお知らせ下さい。名簿原簿で対照・確認のうえデータをお伝えします。

——以下は、2019年11月開催役員会の報告——

日時：2019年11月3日（日） 14:00～16:15

場所：京大理学研究科1号館152室

出席者（10名）：今脇資郎，岩崎好規，諏訪 浩，入倉孝次郎，荒木 徹，竹本修三，徳田八郎衛，林 泰一，福田洋一，吉川 裕

議題：

1) 総会開催日

2020年2月15日（土）とした（会議では候補日を2月22日（土）としたが、入試関連で教室が使えないことが判り変更）。

2) 公開講演会の講師

今年度の退職者として、福田洋一教授，余田成男教授，千木良（ちぎら）雅弘教授，大志万（おしまん）直人教授の4名（講演35分＋質問5分）。修士論文賞受賞者（2～3名；20分）。講演数が多いので通常より30分早めて、講演会開始を12:30とする。なお、2019年の叙勲受章者2名の講演は次年度に依頼することとした。

3) 次期会長の推薦

現会長の任期が2021年2月までなので、（1年前の）次の総会で次期会長を選任する必要がある。役員会としては現会長の再任を推薦。総会で議題として提案することとした。

4) 規約の改訂

規約の改訂案が会長から示されて改訂部分について確認・議論がなされた。改訂案修正結果をもって次の総会で議題として提案することとした。

5) 役員の退任

竹本修三氏と徳田八郎衛氏から、今度の総会限りで幹事を退任したい旨の申し出があり、了承された。（追記. その後、徳田氏に対し慰留の働きかけがあった。その結果、徳田氏から、今脇会長の任期中は幹事にとどまる、との回答を得た）

6) その他

6-1 記念品と副賞

退職記念講演者への記念品はタンブラー（昨年と同じ物）を、修士論文賞の副賞は時計（昨年と同じ物）を用意することとした。

6-2 知球会創立期の事情の記録

荒木、岩崎、竹本、岡田の各氏らからの情報を諏訪氏がまとめて会議当日配布した文書（案）は同窓会の会員向けであり、創立期の事情について一般向けに分かりやすくまとめた文書を掲げる必要がある。その文書の資料としてこの文書を添付する形にしてHPに掲載することとした。

6-3 名簿の更新

名簿の印刷配布は隔年で行っている。次回は2021年2月開催の総会で配布予定。

6-4 同窓会の活性化

HPに資料や記事などを積極的に載せる。現状のHPは継ぎ足しの形で更新されて来たという経緯があるので一度全体を点検して、必要があれば変更・更新する。

報告:

1) 京大同窓会役員総会（2019年11月2日）

入倉氏（知球会前会長）の京大同窓会役員の任期が終ったため総会開催の連絡はなく報告もなし。

2) 知球会関東支部 総会・講演会・懇親会

2019年11月16日（土）14:30～19:00に、京都大学東京オフィス（新丸ビル10階）で開催の予定。

3) 地球物理学教室の創立100周年

福田氏から、地球物理学教室は2020年に創立100周年を迎える。その記念行事を予定している。その際には同窓会の協力も得たいと考えている旨の発言があった。

————— 以上は、2019年11月開催の役員会の報告 —————